

第33回福岡地域審議会会議録

と き：平成28年11月4日(金)午前10時00分

ところ：福岡庁舎3階 大会議室

出席者

○高岡市

高橋市長、村田副市長、水上総務部長、二塚経営企画部次長・都市経営課長、山田福
保健部次長・子ども・子育て課長、堺市民生活部環境サービス課長、高畑福岡総合行
政センター所長、川尻福岡総合行政センター次長・地域振興課長、小崎産業建設課長、
岩崎市民生活課長、佐伯福岡まちづくり推進室長、池田福岡まちづくり推進室総括専
門員、谷内福岡教育行政センター所長

○委員（50音順）

大橋仁美委員、神庭あゆみ委員、竹島寿美委員、中田正敏委員、畑 幸恵委員、林 隆
三委員、張田 真委員、宮崎三郎委員、宮崎真紀子委員、村上委千子委員、山岸俊清
委員、山崎 博委員、米田裕子委員

○ 欠席者

石王 誠委員、谷口義明委員

1 開 会

午前9時30分

【事務局】

本日は、お忙しいところご出席賜りまして、誠にありがとうございます。
ただいまから、第33回福岡地域審議会を開催いたします。

2 会長挨拶

【事務局】

開催にあたり山崎会長からごあいさつをお願いします。

【会長】

本日は、第33回の福岡地域審議会を開催するにあたりまして、高岡市の高橋市長様、
副市長の村田様、そのほか関係部課長の皆様には、大変お忙しい中ご出席いただきあり

がとうございます。この4月以来、私たちは5回の意見書取りまとめ会議と数回の打合せ会を開催したしまして、本日意見書を提出する審議会の運びとなりました。自分たちなりに一生懸命勉強させていただき、地域のためにどうあるべきかを協議して、意見をまとめてまいりましたので、本日は意見を提出するための総まとめの会議として委員の皆様にはこの会議が有意義なものとなりますように、そして意見書を提出することができますようにご協力を頂きますようお願い申し上げます。また関係部課長様には適切なお助言をお願いして開会のあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。

3 市長あいさつ

【事務局】

ありがとうございました。続きまして高橋市長からごあいさつを申し上げます。

【高橋市長】

第33回の地域審議会を開催するにあたり、一言ごあいさつ申し上げたいと思います。

山崎審議会会長をはじめ審議委員の皆様方には本日の審議会にご出席いただき、また常日頃からご研鑽いただきご協力賜っていただいておりますことを心より御礼申し上げます。また本日は名誉市民の石澤様にもご臨席賜っておりまして大変ありがたく存じております。

最近の事柄についてふれてみますと、8月のリオデジャネイロオリンピックで本市出身の登坂選手が見事金メダルを獲得されました。個人種目としては県でも初めてのことで、もちろん金メダルは高岡市して初めてのことでした。最後まで試合をあきらめることなく粘り強く、そして一瞬の隙をついて見事に勝利を勝ち取った精神力、そして夢を追いながらそれを実現するためのすばらしい闘争心、そして技というものは、私たち市民のみならず広く国民に大きな感動を与えていただきました。ふるさとの市民として大変誇りに思うところでございます。

また、9月に入りまして、新幹線かがやきの乗車促進ということで、9月3日にはかがやきを満席にしようという市民の大きな運動の目的を達成することができました。福岡町地域の皆様をはじめ市民の皆様のご協力には深く感謝申し上げます。これから年末に向けて関西へのルートについての議論も進んでまるかと思いますが、より一層の利用促進に努めていかなければいけないと思っております。特にかがやきの定期便化については大変厳しい環境にございます。私どもも改めて対策を講じてまいりたいと思っておりますので、市民の皆様方にもご利用とご協力を賜りますようこの場を借り

てお願い申し上げます。

福岡地域におきましては、福岡駅前の土地区画整理事業も順調に進んでいると思っておりますし、駅周辺の福岡にぎわい交流館をはじめとする整備も着々と進んでいると考えております。国道8号線を含め整備区域の進展によりまして、ますます整備が促進されるものと思っております。

市全体といたしましては、平成29年度を始期といたしまして総合計画を策定したところでございます。まちの将来像を「豊かな自然と歴史・文化につつまれ 人と人が繋がる 市民創造都市高岡」と掲げまして、これをさらに17の目指すべきまちの姿として描きそれぞれの分野の目標をたてまして体系的、計画的に事業を進めてまいりたいと思っております。現在その内容につきまして市内36地区に出向きまして、みなさまと直接お話しさせていただき「未来高岡ステップアップトーク」を開催しております。すでにいくつかの地区でお話をさせていただいておりますが、たくさんのご意見を頂きそれを今後の政策に反映させていきたいと思っております。市民の皆様の総意で共に創る「共創」ということを掲げておりますが、共に創る元気なふるさと高岡の実現に向けてまい進まいりたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。本日、審議会の皆様にはこの10年間の取り組みを総括していただき、今後の福岡町地域のまちづくりに向けた意見を取りまとめいただくと伺っております。大変ご熱心な審議を頂いたということで先ほど会長からご紹介がございました。本日意見の最終的な調整をされてご提出を頂くと伺っておりますので、皆様方には忌憚のないご意見を頂きまして、今後の福岡地域の発展、市政運営に活かしてまいりたいと思っておりますので本日はよろしくお願ひします。

4 議事

【事務局】

ありがとうございました。それでは本日市からの出席者のご紹介をさせていただきます。

(市出席者紹介)

議事に入る前に、本日の審議会の欠席の連絡を谷口委員、石王委員からいただいております。本日の会議は15人の委員うち13名の方々に出席いただいております。地域審議会の設置の規定によりまして、出席委員は過半数を超えていますので本日の会議は成立していることをご報告いたします。

規定によりまして、議長は会長が務めることとなっておりますので、山崎会長よろしく申し上げます。

(1) 報告事項

それでは、規定によりまして議長を務めさせていただきます。審議が円滑に進みますよう委員の皆様のご協力をお願いします。今回の会議は、①報告事項2件、②審議事項1件となっております。

【山崎議長】

まず、「報告第94号 し尿処理対策審議会の開催に伴う答申について」説明をお願いします。

【堺環境サービス課長】

それでは、「報告第94号 し尿処理対策審議会の開催に伴う答申について」、お手元の資料1に従いまして説明をいたします。お手元の資料1をご覧ください。

(環境サービス課長より資料No.1で説明)

【山崎議長】

それでは、説明のありました、ただいまの件について何かご質問はございませんか。

(特にありませんとの声がある)

このし尿処理対策審議会には私も参加しておりまして、議事の中身について話しますと、30年あまりも値上げがなかったということ、業者の方が利用者が減っている中で営業を続けられているというから、値上げにつきましては妥当であろうというご意見や福岡町地域と高岡地域の収集料金の格差について現在は別々になっていますが、合併して10年経過したということで統一すべきであろうことでほとんどの委員から賛成の意見がありましたことを付け加えさせていただきます。

それでは次に進めさせていただきます。「報告第95号 福岡校下放課後児童育成クラブ室の拡充について」の報告をお願いいたします。

【川尻域振興課長】

私の方からは、今回の報告に至るまでの経過について報告させていただきます。

本年4月から高岡市商工会福岡支所がさくら会館1階から福岡庁舎の1階に移転されました。このことから、さくら会館1階の利用について福岡地域の主な関係機関、

団体のご意見を伺いながら福岡総合行政センター内で検討してまいりました。さくら会館が福岡小学校の真横に位置しており福岡町地域の文教ゾーン内にあることから福岡校下の放課後児童クラブを拡充し利用することといたしました。詳細については、子ども子育て課から説明いたします。

【山田子ども子育て課長】

それでは、資料2をご覧ください。

(子ども子育て課長より資料No.2で説明)

【山崎議長】

ありがとうございました。ただいまの件についてご質問はありませんか。

【林委員】

只今ご説明を受けました件について、福岡町児童育成クラブ運営協議会の事務局から自治会の方に協力依頼がありました。福岡第2児童育成クラブ開設に伴う指導員の募集についてであります。現在、各自治会協力をいたしまして回覧をしているところでございます。1人でも多く募集者が集まるよう自治会としても協力しております。

【山崎議長】

他にご意見ございませんか。特にないようですので次に移らせていただきます。

続きまして、審議項目第21号 新市建設計画の福岡町地域主要事業に関する意見書(案)についての審議に入りたいと思います。審議に入る前に一言申し上げたいと思います。私たちは、今年の3月1日に福岡町地域審議会の第6期の審議委員として委嘱うけましてから今日まで旧高岡市と旧福岡町が合併に向け取り交わした新市建設計画による福岡町地域の主要事業について、合併後の10年間を振り返り計画された各種事業の進捗状況を検証し今後の総合計画に引き継がれることを願い福岡町地域の方向性などについて意見を出し合ってまいりました。新市建設委計画は合併当初は58事業ありまして、その後議場の見直し等ありまして62事業となりましたけれども主体となります学校施設や防災施設、農業基盤整備をはじめ大きな事業につきましては概ね順調に完成をみております。駅前周辺の区画整理事業につきましては現在急ピッチで進められております。大変厳しい財政状況にも関わらず、大型プロジェクトの完成にご尽力いただきました高橋市長を筆頭に行政当局はじめ、関係機関の皆様、諸先輩方に感謝申し上げます。一方合併に伴いまして、福岡町地域内での会合の減少や工事受注減

に伴う中小商工業者の経営が非常に厳しくなっております。このようなことから、今後の事業の取り組みの中でご検討いただきたいと思っております。第6期審議委員は前回の審議委員を同様にいろいろな分野、立場の者が委員となっております。各分野の現況を踏まえていろいろな事柄について率直な意見を出し合っておりまして、これら一つ一つを発表する時間ありませんので、大きな9つの部門に分けて私どもの思いを意見書に取りまとめさせていただきましたので担当部局の各所管課にお届けしたいと思っております。厳しい財政状況ではありますが、地域にとってはいずれも重要な課題であると思っておりますので解決に向けた取り組みをよろしくお願ひします。この後事務局より経過報告をお願ひします。

【川尻地域振興課長】

資料3をご覧ください。新市建設計画の福岡町地域主要事業に関する意見書取りまとめ会議の経過報告を行います。

(地域振興課長より資料No.3で説明)

【山崎議長】

ただいま取りまとめ会議の経過及び審議内容についてご報告いただきました。提出する意見書(案)について協議に入りたいと思っております。資料4の方をご覧ください。まずは、「1 審議にあたって」、「2 10年間の取り組みの総括」について事務局から報告をお願ひします。

(地域振興課長から資料No.4で説明)

【山崎議長】

ただいま読み上げられました「1 審議にあたって」、「2 10年間の取り組みの総括」について何かご意見はありますか。

【林委員】

「2 10年間の取り組みの総括」についてお願ひしたいと思っております。新市建設計画の中で予定されていた事業のことですが、10年間で計画されていた事業がすべて終わったわけではなく、今なお継続している事業や調査中の事業があると聞いています。引き続き完成に向けて努めていただきたいと思っております。また10年経過したのでこれで終わったということではなく、市道の改良やインフラ整備についてこれまで同様引き続きお願ひしたいと思っております。意見書(案)については、合併以来市長さん市議会議員の皆様をはじめ市の皆様には大変ご努力を頂きこれまで数多くの事業を計画通り

実行していただきました。私としましては意見書にあるとおり順調に執行されたもの
とっております。

【山崎議長】

ありがとうございました。他にご意見のある方はいませんか。

ないようでしたら次に移りたいと思います。「3 福岡地域審議会の意見」について
事務局から説明をお願いします。

（（1）人口減少・少子高齢社会への対応 地域振興課長より説明）

【山崎議長】

（1）人口減少・少子高齢社会への対応についてご意見のある方はいらっしゃいま
すか

【宮崎真委員】

福岡町地域の福祉は井村東司三先生をはじめ素晴らしい福祉の先輩方から受け継い
できたものです。福岡町の福祉センターはとても良い機能を持った施設だと思います。
建物の中には市の健康、福祉関係の受付相談窓口があり、社会福祉協議会福岡支所、
福岡地域包括支援センター、福岡子育て支援センターなどが入っており、それぞれ連
携を密にして運営をしております。私は民生委員をしておりますが、福岡町の福祉に
誇りをもって行っております。ぜひ福祉センターの存続と地域が支え合う福岡町とし
ていろいろな団体が集まって、元気なお年寄りが生きがいを持って働いていけるよう
な方法を考えております。行政におかれましてもこのことにご協力いただきまして、
ぜひ私たちと一緒に考えていただきたいと思います。

【議長】

ありがとうございました。他に何か意見はありますか。

ないようでしたら次の項目(2) 農山村地域への対応ということで説明をお願いします。
す。

（（2）農山村地域への対応 地域振興課長より説明）

【山崎議長】

ありがとうございました。まだ補足しておきたい等ありましたら発言をお願いします。

【村上委員】

農山村地域への定住促進と地域特産品の支援ということで、先日有楽町の日本橋とやま館に行ってまいりました。コシヒカリや高岡銅器、助野さんの靴下などがありました。福岡町の特産品である安納芋のポタージュの試食会を行ったということも聞いております。福岡町のよいところを都会に向けて発信できるような仕組みづくりとそれで人を寄せ定住したいと思わせるような移住セミナーのようなことをしていただきたいと思います。

【山崎議長】

ありがとうございました。他にご意見はありませんか。

【宮崎三委員】

福岡家族旅行村、五位山交流館は高齢化が進んでいる地域において都市部との交流や雇用の促進に役立っています。交流館では週に一度高岡フィルの方が練習に使っていただいています。年に一度は三世代交流という場を設けていただき日頃きかないクラシック音楽を普段着で演奏していただきみなさん喜んでいきます。これからも福岡家族旅行村、五位山交流館の存続をお願いします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他にご意見はございませんか。

【竹島委員】

家族旅行村についてお話ししたいと思います。今の時期はもみぢや紅葉を見ながら山を登っていきます。冬になりますと山ぼうしから露天風呂に入りますと、ダムに写った雪景色にとても癒されます。福岡町に素晴らしいところがあるということで多くの方に来ていただける場所になるようにPRをしていただきたいと思います。

【山崎議長】

ありがとうございました。他にご意見はございますか。

【神庭委員】

緑のふるさと協力隊として4年前に福岡町五位山にまいりました。任期が明けた今も福岡町に残っております。居心地のいい場所としてここで生活し続けられているの

も受け入れてくださった地域の方々のお気遣い心遣いが目に見える形、目に見えない形で支えていただいているおかげです。良いものがあるということ住民の方に自信をもって自覚していただきたいという思いもあって居続けているという面もあります。これからも、自分のできる範囲でよくしていただいている方には何か返していきたいという気持ちを持ったままここで暮らしていきたいと思っています。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かご意見はございますか。ないようでしたら、次の生活環境の充実について説明をお願いします。

((3) 生活環境の充実 地域振興課長より説明)

【山崎議長】

ありがとうございました。何かご意見のある方はいらっしゃいますか。

【米田委員】

降雪時における道路交通網の確保にご尽力いただき感謝しております。降雪時に通学時間帯に歩道に雪が多いため車道を歩いて通学する子どもの姿を見かけることがあります。車を運転される方々も子どもに気を配って運転されていますが、歩行者側運転者側双方において接触事故が起こりそうで不安を覚えることも多々あります。子どもたちの安全安心のためにも通勤・通学時間前までに通学路を中心とした歩道の確保など生活道路に対するきめ細やかな除雪対応や計画的な消雪設備の整備など道路の維持管理が必要であると考えます。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かございますか。

【中田委員】

先日黒石川の改修状況について勉強会が開かれ、県土木の方から説明を受けました。一方で国営の農地防災事業が進められており、荒又川や岸渡川については水害の危険性が減少する方向にあります。しかしながら黒石川に関して整備計画はあるものの工事が進捗していない状況の中で地元の要望をまとめながら進めていただきたいと思います。

墓地の世話をしていく中で、様々な家庭の事情で墓地の維持管理がうやむやになっていくお墓が増えてきています。無縁になっていくお墓やお骨の整理や身寄りのない方の

納骨などの対応に困っています。富山市には行政で整備された共同墓や納骨堂が整備されていると聞いておりますので高岡市にもあればいいと思っております。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かございますか。

【畑委員】

消防団で広報活動を行っていますが、お子さんも心肺蘇生の体験に参加しており、小さい時からこのような体験させていくのも大事だと感じました。高齢者がいるので心肺蘇生を学んでおきたいという方もいらっしゃいましたがどこでやった方がいいのかわからないと仰っておられました。自治会等では1年に1回いろいろなところを回っていますが、見られるだけで体験される方がなかなかいらっしゃいません。もっと身近に心肺蘇生を体験できるような取り組みもしていかなければならないと感じました。また避難場所はしているがどういう経路で行くのが安全なのか地域の高齢者をどうやって支援していけばいいのかという話もあります。行政はもちろんのこと自治会としてもある程度の危機管理をもっていかなければならないと思います。コミュニケーションが取りづらい中でも共創ということで官民ともに連携しあってシステムづくりを進めていかなければならないと思いました。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かございますか。

【竹島委員】

福岡駅で荷物を持った高齢者の方が階段の上り下りに困っているのを見かけ、荷物を持ってあげることがあります。高齢者の利用も多いので福岡駅にエレベータの設置をお願いします。

富山市で会議があるとき福岡駅から電車に乗ると1時間以上前に着く電車しかなく不便なので、小矢部駅発にしてもらえると利便性が増し利用者も増えると思うのでよろしくをお願いします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かありますか。

ないようであれば、次の文化財の保存・活用と伝統産業の継承について説明をお願いします。

((4) 文化財の保存・活用と伝統産業の継承 地域振興課長より説明)

【山崎議長】

ありがとうございました。これについてご意見はありますか。

【山岸委員】

営農組合の仲間と菅を栽培しています。菅笠製作技術が平成21年に国の重要無形文化財に指定された2年後位から進められていました。この指定がなければ菅の生産量はもっと少なくなっていたと思います。最近ではマスコミにも取り上げられる機会も増え、菅笠の認知度も上がりました。高岡市や県の支援も受けながら菅笠保存会や菅笠生産組合なども設立され後継者の育成も進められております。菅作りは機械化が難しく夏の作業で大変であります。菅縫さんも使命感で作業を行っておられます。菅笠を雨具と見れば、外国にも安い製品があり太刀打ちできません。全国の神社やお祭りには必需品です。伝統工芸品としてブランド力を高め価格を引き上げることが菅笠を守っていく方策であると考えます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かご意見はありますか。

ないようでしたら、次の若者の雇用確保について説明をお願いします。

((5) 若者の雇用確保 地域振興課長から説明)

【山崎議長】

これについて何かご意見はありますか。

【張田委員】

若者への雇用確保という視点に相反して、これから地方は生産年齢人口の激減を受け入れていかなければなりません。若者の雇用の確保という視点と企業における労働力としての若者の確保の2点から政策的なものを追いかけていく必要があると考えます。企業の発展は自己努力で行っていくことが大前提ですが、産業構造や地球環境の変化も非常に大きなものとなっています。今までのモノづくりの概念が世界的に大きく変化してきています。モノからコトへということで単純にモノを売るだけでは消費者も反応しない時代になってきました。一連のサービスをストーリーをもって提供していくことが

大事な時代になってきたということに対して大きな政策の流れを引いていただくという意味では行政の皆さんの力をお借りしたいと思っています。選ばれる地域になっていくために、どうすれば若者の雇用確保につなげることができるのか企業側からも努力していきたいと思っておりますがご助力をお願いします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かございますか。

なければ、次の福岡町地域の公共施設の有り方（存続に向けた保全管理）について説明をお願いします。

（（6）福岡町地域の公共施設の有り方（存続に向けた保全管理）

地域振興課長から説明）

【林委員】

公共施設は住民に不都合がないように現状維持を基本とした考え方でお願いしたいと思います。公共施設の中にはボイラーを使用した暖房設備があります。経年劣化により故障も多く、初めての使用する人にボイラーのスイッチ等を操作するのは危険性を伴うと思うので、設備についても更新をお願いします。

【議長】

ありがとうございました。他に何かありますか。

それでは福岡総合行政センター機能の存続について説明をお願いします。

（（7）福岡総合行政センター機能の存続 地域振興課長から説明）

【宮崎真委員】

福岡町地域は山間地が多くお年寄りが福岡庁舎まで来ることはできるが、本庁まで行くとなると一日がかりとなってしまいます。総合行政センターや福祉センターの存続をお願いします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かありますか。

ないようであれば、次のまちづくりと商業施策について説明をお願いします。

（（8）まちづくりと商業施策 地域振興課長から説明）

【山崎議長】

この項目に関しては、議長でありますけれどもまちづくり会社に関連した仕事をさせていただいていること観光ボランティアとしての活動も行っていることから意見を出させていただきます。

現在町中には高齢者が増えてきたことからお年寄りにも必要なお店があればいいなとそれから観光客が町を訪れた際に一休みして福岡町の散策を楽しんでいただけるような場所があればいいと思います。これからまちづくりを進めてく中で民間からこのような意見があった場合、ぜひともご協力をお願いします。

他に何か意見はありますか。

【畑委員】

商工会の女性部でミュゼふくおかカメラ館を視察しました。普段見ないようなカメラも展示してあり驚きました。カメラ館はカメラの登竜門のような立ち位置であるということも聞いています。カメラの聖地として活用していけるような可能性のある財産だと思います。まち中がさみしいことになってきている中、高岡では若い方が街歩きをして空き家対策を進めていらっしゃいます。福岡町も空き家をどんどん活用していただければと思います。カメラ館の話に戻りますが、土日は高校生以下は無料開放されていると聞いています。地元の方でどれくらいの方がカメラ館に行ったことがあるでしょうか。地元の方に無料開放する日などがあれば敷居が低くなり皆さん見に行かれるのではないのでしょうか。素晴らしい財産を活用し新たな店の展開なども考えていかなければならないと思いますのでご支援をよろしくをお願いします。

【山崎議長】

ありがとうございました。他に何かありますか。

ないので、続いて青少年の健全育成についてお願いします。

((9) 青少年の健全育成 地域振興課長から説明)

【大橋委員】

子どもたちに親が活発に地域活動に参加する姿を見せることで地域の良さや社会連帯意識を持ってくれるのではないかと感じています。小学校3年生では親子活動でつくりもんを作り高学年では菅に触れ、中学校では14歳の挑戦や生徒が中心となつての資源回収などこれからも地域全体で行政も含めて子ども達を見守って支援していただければと思います。

【山崎議長】

どうもありがとうございました。他に何かありますか。

【竹島委員】

社会を明るくする運動の推進員をしていますが、その取り組みの中に社会を明るくすることについて自分で感じたことを作文に書いて発表することを行っています。この取り組みは青少年の健全育成に大事な時期に行っていると思います。行政の方の協力も得ながら実施していくことは青少年の犯罪防止にもつながると思うのでこれからも実施していきたいと思います。

【山崎議長】

ありがとうございました。これで1～9の項目についてそれぞれ委員の皆様から追加、補足の提言を頂きましたけれども、合併当時町長をしておられました石澤義文さん10年後の現在と当時の思いを何かあればお願いします。

【石澤名誉市民】

本日は貴重なご意見を伺いながら大変勉強させていただきました。特に今日の主題は新市建設計画の中の福岡町地域における要望ということでございまして、たくさんある中で関わりありますので一つだけ申し上げます。まちづくりと商業施策についてですが、現在福岡駅前の再開発が高岡市によって進められております。日に日にまちの姿が変わっていくのが楽しみであります。これは長い間福岡町の悲願でありましたけれどもなかなか手が付けられなかった問題でありました。高岡市に合併したおかげで実施していただいたものと大変感謝いたしております。この計画は区画整理で主として道路整備のハードの面であります。駅前ににぎわいを取り戻すためにはハードはもちろんでありますけれどもソフトの面がなければなりません。その部分がはっきりした将来計画がないということでもあります。先ほどのお話でもありましたように、やはり駅前には小売店や商業施設が進出し人が通るにぎわいがなければなりませんし、できれば福岡にないホテルあるいはファミリーレストランなどが整備されればかなりのにぎわいがでてくるのではないかと思います。商店街づくり新規の商店開発、商工連携によるアンテナショップ等の補助事業等が出ておりますので商工会も一生懸命一緒になって将来のソフト面の駅前再開発について市としても積極的に取り組んでいただきたいと思います。

【山崎議長】

どうもありがとうございました。他にどなたかご意見はございませんでしょうか。

特になければこの案をもって新市建設計画の福岡町地域主要事業に関する意見書を提出したいと思います。よろしければ委員の皆様のご賛同の拍手をお願いします。

(委員拍手)

【山崎議長】

ありがとうございました。

(意見書提出)

【事務局】

ただいま山崎会長より高橋市長へ意見書を提出いただいたところでございますが、ここで高橋市長より一言いただきたいと思います。

【高橋市長】

ただいま意見書を頂きありがとうございました。大変なご研究を頂き、今日も各委員からご意見を頂きました。総合計画を策定しましたが、具体的な肉付けを29年度以降図っていくこととなります。その中でしっかりと踏まえて反映させていきたいと思っております。意見書の中でこれまでの取り組みについて評価いただき、一体感の醸成等についてもご評価いただいたものと思っております。これまで10年間取り組んできたことを福岡町地域の皆様にもしっかりと受け止めていただいているということは私にとっても大変ありがたいことでございます。しかしながら、一方でご指摘にもありましたとおり、まだ進行中の事業もございまして、また今日もたくさんのご意見を頂きましたけれども、推進してきたもの、まだ推進しているものの運営やこれからの取り組みについても課題が残っているものと思っておりますので、地域の皆様とよりそってこれからの事業も進めてまいりたいと思っております。今回のご意見の中でも人口減少という構造的な問題が大きな溪流になっているかと思っております。昨年は未来高岡総合戦略、今年はその受けまして総合計画を策定しました。総合計画では「市民創造都市」という言葉を掲げましてまちの将来像としております。そのベースとなりました未来高岡総合戦略では、人口問題にどう対応していくのかということに焦点を絞って打ち出しておりますのが、「まちづくり」、「人づくり」、「仕事づくり」という地方創生の三本柱でございます。今日のご提言は大きく9項目についてでございましたけれども、これらにも関連させていくべき分野にご指摘いただいております大変ありがたく思っております。仕事の分野につきましては仕事を作り出すためのインフラが大事

かと思っておりますが、一方で仕事を作っていくということ、端的に言えば企業誘致や雇用創出により魅力ある仕事を作っていくことが大事かと思えます。特に若い人たちが意欲をもって取り組めるような仕事づくりが重要かと思えます。働く方という意味での人もございますが子育て世代の課題、介護を要するようになった方やお年寄り自身が元気で長生きしていただくように健康寿命といったような課題もございまして、これらも取り組んでいくべき課題でございます。仕事生まれ人が定住した結果まちが魅力的になっていく、きれいで安全で安心ということがベストだとは思いますが、そこにもそこに交流がありにぎわいがあり、人との出会いがあって刺激を受けながらそこに住む人が成長していくという循環を考えながら今後施策の組み立てをいたしております。その中で仕事のベースになるのが、それぞれの地域が持つ文化、歴史を誇りを持って受け止めていくことが「まちづくり」、「人づくり」、「仕事づくり」にも反映していくことが素晴らしいことだと思います。またこれからは定住に向けての取り組みが大事でございまして、福岡町地域、高岡地域の外の人に発信をしていくことが大事でございます。今回の総合計画の中でも取り組みの柱として「発見をする」そしてそれを「発信していく」ということが大事な取り組みのポイントであると掲げておまして、それぞれの地域のすばらしさを探しながらそれを磨き上げていくことが大事かと思っております。そして公共施設については総合計画と表裏一体をなすものとして議論を進めていかなければならないと思っております。人口が減少していく中で将来にわたって必要な公共サービスはなんであるか、またそれを提供するための公共施設はどうあるべきか、できるだけあるものを有効に活用しながら長く使っていくことを心がけていかなければならないと思えます。福岡地域では早い時期に小学校が統合して一つにまとまっていたいておりますけれども、こういったことも高岡市全域から見れば進めていかなければならない課題かと思えます。あるものを利用して活力ある社会を作っていくためには「共創」ということで、市民の皆様と行政や企業や地域が一緒になって目標を掲げて目標に向かって取り組んでいくということが必要かと思えますので、今後とも福岡地域の皆様にはご理解、ご助力を賜りますようお願い申し上げます。今日は素晴らしい意見を頂きましたことを改めて感謝申し上げます。感想といたします。今後もしっかりとご意見を受け止めて行政の中に反映させていきたいと思えます。

【山崎議長】

どうもありがとうございました。本日意見書を提出させていただきましたけれども、一言お礼とお願いを申し上げます。私たち福岡町地域の住民は今回の合併によりまして、地域審議会を設けていただきまして、直接行政にお願いや要望をお願いする機会を頂きました。福岡地域審議会でありますので福岡地域の問題について協議したわけですが、この中には福岡町地域だけでなく、高岡市全体の問題もたくさんあったかと思えます。そういった問題も今後市の方でご検討いただきたいわけですが、福岡地域の住民は自分たちのところさえよければいいという思いは決してございません。高岡市全体の住みよさ度が向上することを願っております、その推進役を担わせていただいていると考えております。行政当局におかれましては、地域全体の住みよさ度の向上を目指していろいろとご検討いただき事業を実施していただきたいと思えます。そのことを最後にお願い申し上げ大役を終わらせていただきと思えます。今後ともよろしく申し上げます。

【高橋市長】

今ご協議頂いた課題は福岡地区の課題というだけではなく、高岡市全体の課題でございます。私も高岡市全体のそういうつもりで申し上げておりました。本当にいい意見書をまとめていただきありがとうございました。

【山崎議長】

このあと、事務局もしくは委員の皆様から何かございますか。

【事務局】

ございません。

【議長】

それではこれで第33回福岡地域審議会を終了したいと思います。委員の皆様には長時間ご審議いただきありがとうございました。